

編集・発行
青森市教育委員会事務局文化財課
TEL : 017-761-4796
<http://www.city.aomori.aomori.jp>
E-mail : bunkazai@city.aomori.aomori.jp

**小牧野遺跡を守り伝えていくため、
平成27年5月新たな施設が誕生します。**



平成27年5月3日(日) 午前10:30 オープン!

青森市小牧野遺跡保護センター

愛称 「縄文の学び舎・小牧野館」

平成24年に廃校になった旧野沢小学校(小牧野遺跡から約1.5km)を改修し、遺跡の出土品等の展示、遺跡に関する情報発信を行います。

イメージ図



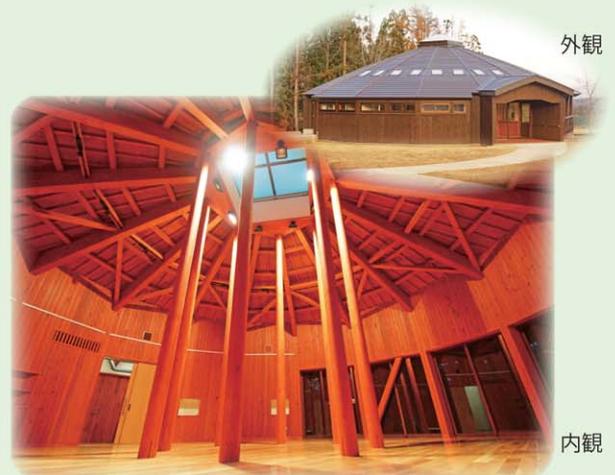
旧野沢小学校

開館時間 : 午前9時 ~ 午後5時
休館日 : 12月30日から翌年1月1日まで
入館料 : 無料

青森市小牧野遺跡観察施設

愛称 「小牧野の森・どんぐりの家」

小牧野遺跡に隣接し、遺跡を解説する機能及び休憩ホールやトイレ等を備えた施設です。



外観

内観

開館時間 : ①5月1日~ 9月30日の期間 午前9時~午後5時
②10月1日~11月15日の期間 午前9時~午後4時
休館日 : 11月16日から翌年4月30日まで(冬季閉鎖)
入館料 : 無料

平成26年度の発掘調査概要

川原館遺跡・中道遺跡の発掘調査の成果

川原館遺跡・中道遺跡は青森市南西部の青森市浪岡大字浪岡字浅井、北中野字中道に所在しており、平成25年度から佐野沖菴線道路整備事業に係る発掘調査を実施してきました。

平成26年度の発掘調査では、川原館遺跡・中道遺跡の両遺跡から平安時代を主体とする竪穴遺構、土坑、井戸跡、堀跡、溝跡、ピットを検出したほか、土師器、須恵器、陶磁器のほか、曲物、菰槌^{こもつち}などの木製品、鉄鍋などの鉄製品が出土しました。

遺構分布状況を見ると、両遺跡ともに北側にピットや土坑などが集中し、中央部以南は堀跡を除くと遺構密度が希薄となっています。なお、今回の調査で両遺跡からは幅2.5～9mの堀跡が多数検出されており、川原館遺跡付近の周囲を囲んでいた堀の一部と考えられます。

発掘調査は次年度も継続する予定です。



川原館遺跡から発見された堀跡



中道遺跡から発見された井戸跡

遺跡を大切に

青森市では、現在までに400箇所以上の遺跡が見つっています。遺跡は地下に埋もれているため、遺跡として整備されていない場所でも新たな遺跡が発見されることがあります。

地面を掘削するような開発工事を行う場合には、計画の早い段階で開発予定地点における遺跡の有無について照会してください。

【問合先】青森市柳川2丁目1-1 青森市教育委員会文化財課
TEL017-761-4796 FAX017-761-4792